

追突！ 「前を良く見ていなかった」

ワゴン車が、農業用作業車に追突 1人死亡、1人重傷

[2015/7/15 19:07]

15日午後2時半ごろ、鹿児島県でワゴン車が農業用の作業車に追突する事故があり作業車を運転していた80歳の男性が死亡。警察はワゴン車を運転していた34歳の会社員を現行犯逮捕した。農業用の作業車の助手席に乗っていた妻も胸の骨を折る重傷。ワゴン車の容疑者は「前を良く見ていなかった」と話している。

追突事故の多くが
低速追従時の安心感と油断からくる
車間不足と注意力不足

平成27年 夏の全国交通安全運動

期間:2015/7/11(土)~20(月)

<重大事故の増加>

- スピードの出し過ぎによる、単独事故や正面衝突事故
- 交差点での、歩行者・自転車の巻き込み事故

”1人で作業” 荷台からの”転落”、”はさまれ”注意

停車してる車両から、渡って来るかもしれない・・・、飛び出して来るかもしれない

バック時は 降りて確認 乗っても確認

2時間ごとに、15分休憩！

交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認/よ~し！」

自分は、事故を起こすはずがない？ 事故に遭うはずがない？

熱中症で高齢者7人死亡 列島、各地で猛暑日や真夏日

2015/07/16 02:48

日本列島は15日、各地で晴天が広まって気温が上昇し、全国にある気象庁の観測点の6割以上となる602地点で、最高気温が35度以上の猛暑日や30度以上の真夏日となった。厳しい暑さの中で、熱中症とみられる症状を訴える人も相次ぎ、高齢の男女計7人が死亡、2人が意識不明の重体。

交差点、自転車側に”一時停止”、出合い頭に衝突、死亡

自転車の80歳男性が死亡

(2015.7.15)

15日午前9時15分ごろ、新潟県の市道交差点で車と自転車がぶつかり、自転車の男性が死亡する事故があった。会社員の女性(48)運転の乗用車と、無職の男性(80)が運転する自転車が出合い頭にぶつかった。自転車の男性は病院に運ばれたが死亡した。自転車側に一時停止の標識があった。

交差点、自転車側に”一時停止”、出合い頭に衝突、重体

2015年07月15日 12:00

14日午後1時40分ごろ、千葉県の町道交差点で、70歳ぐらいの男性の自転車と、無職女性(74)の軽乗用車が出合い頭に衝突した。男性は病院に搬送されたが意識不明の重体。警察は、男性の身元確認を急ぐとともに、車の女性から話を聴き詳しい事故原因を調べている。同署によると、交差点には信号機はなく自転車側に一時停止の標識があった。事故を目撃した男性が110番通報した。

横断中の警察官 乗用車にはねられ重体

[2015/7/15 13:02]

15日午前0時頃、長崎市の国道で道路を横断していた県警の警察官が乗用車にはねられ、頭の骨を折るなどして意識不明の重体となっている。近くに横断歩道はなく歩道橋がある。